

【新展示】体がコントローラーに！？みんなで宇宙を大冒険！

SKIPシティ映像ミュージアム「303ワンダースタジオ」が体験型シアターとしてリニューアルオープン

「しゃがむ」「体を傾ける」「両手を広げる」——体を使って宇宙を駆け抜ける新コンテンツ

『SPACE HOPPER - 138億年 宇宙の旅 - 』登場

SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ映像ミュージアム（埼玉県川口市）は、ソニーPCL株式会社の協力のもと、常設展内の「303ワンダースタジオ」を大規模リニューアルし、2026年9月19日（土）から、アトラクションコンテンツ『SPACE HOPPER（スペースホッパー） - 138億年 宇宙の旅 - 』をオープンします。本コンテンツは、ただスクリーンを眺めるのではなく、「自分の体がそのままコントローラーになる」というまったく新しい映像体験です。みんなでタイミングを合わせて迫りくる惑星を避けたり、足元のリアルな感触に驚いたり、お子さまから大人まで夢中になって遊べるインタラクティブなイマーシブ体験をご提供します。



画像はイメージです

本コンテンツは、四方を映像に囲まれた没入型映像空間の中で、自分の体そのものをコントローラーのように使い、宇宙を冒険する体験型コンテンツです。迫りくる障害物をしゃがんでかわしたり、体を左右に傾けて進行方向を操ったり、両手を広げてポーズを取ったり。参加者の体の動きが映像に反映され、宇宙の旅がインタラクティブに展開していきます。

さらに、宇宙の環境やシーンに合わせて、足元から伝わる振動や感触、体を感じる風までもが変化。体の動き、映像、音響、触覚、風が連動することで、まるで自分自身が宇宙空間に入り込み、全身で冒険しているような没入体験を楽しめます。

この体験を実現するため、『SPACE HOPPER - 138億年宇宙の旅 - 』では、没入型映像システム、サラウンド音響、ジェスチャーセンシング、触覚提示技術（ハプティクス）など、さまざまな技術を組み合わせています。

体の動きを捉えて映像に反映するジェスチャーセンシングに加え、足元には、映像や音響に連動した振動を通じて、惑星の地表や宇宙空間の動きを体で感じられる「Haptic Floor」を導入。さらに、ソニーの「風ハプティクス技術」を活用し、映像や音響と連動し風を生み出すことで、視覚や聴覚だけにとどまらない、全身で感じる宇宙体験を実現しました。

舞台となるのは、太陽系や銀河、そして宇宙の“秘密”をめぐる138億年の旅。壮大な宇宙空間で出会うさまざまな発見や驚きを通じて、お子さまから大人まで、宇宙や科学、未来への興味を引き立てます。

人類がはるか昔から問い続けてきた、宇宙をめぐる“究極の謎”へ。
全身で飛び込む、138億年の宇宙の旅を、どうぞお楽しみください。

ご取材・お問合せ：株式会社デジタルSKIPステーション 広報担当：青木・田中
TEL：048-263-0818 Eメール：info@skipcity.com

※株式会社デジタルSKIPステーションは埼玉県からの委託により、SKIPシティ 彩の国ビジュアルプラザの管理・運営を行っています。
※すべてのイベントは予告なく変更または中止となる場合がございますのでご了承ください。



■『SPACE HOPPER』で体験できる3つのワクワクポイント

1. 体がそのままコントローラーに！

ボタン操作や特別な機器の装着は必要ありません。
迫りくる障害物をしゃがんでかわしたり、両手を広げて体を左右に傾けたり、画面に合わせてポーズを取ったり。参加者の体の動きをジェスチャーセンシングで捉え、映像にリアルタイムで反映します。
難しい操作を覚えることなく、自分の体そのものを使って宇宙を操る、直感的なインタラクティブ体験をお楽しみいただけます。

2. 足元の振動から風まで！宇宙を全身で感じる没入体験

映像や音響だけでなく、シーンに合わせて足元から伝わる振動や体に感じる風も変化します。
灼熱の金星では、火山活動や地盤の変化に合わせて床から振動が伝わり、宇宙空間を移動するシーンでは映像や音響と連動した風の演出も加わります。
見る、聞くだけではなく、足元や体でも宇宙を感じる。
映像、音響、触覚、風が一体となることで、まるでその惑星に降り立ったかのような、全身を包み込む宇宙体験を生み出します。

3. 何が起こるかわからない！次々と挑む宇宙ミッション

138億年の宇宙の旅では、予想もしない出来事が次々と待ち受けます。
猛スピードで接近する土星の衛星を回避したり、家族や仲間と協力しながら、次々と起こるミッションに挑戦する——。最後まで何が起こるかわからない、ハラハラドキドキの宇宙冒険をお楽しみください。

■ 施設概要および利用案内

展 示 場 所： SKIPシティ映像ミュージアム 3階「303ワンダースタジオ」
(埼玉県川口市上青木3-12-63)

コンテンツ名： 『SPACE HOPPER - 138億年 宇宙の旅 - 』

制 作 協 力： ソニーPCL株式会社

開 館 時 間： 9:30 ～ 17:00 (入館は16:30まで)

休 館 日： 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

入 館 料： 大人：520円 / 小中学生：260円 / 未就学児：無料
※映像ミュージアムの通常入館料のみで体験いただけます。
追加料金はかかりません。